アライアンス・バーンスタイン株式会社

運用担当者に係る事項

	ファンド名	運用責任者の運用経験年数・経歴および運用チームの概要等
株式	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（年2回決算型）愛称 GGO	ファンドの運用は、サステナブル・グローバル・テーマ株式運用の最高投資責任者*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。最高投資責任者は2001年に入社し、2008年からサステナブル・テーマ株式運用において様々なセクターのリサーチを担当した後、サステナブル米国テーマ株式運用ポートフォリオ・マネジャー、サステナブル・テーマ株式運用ポートフォリオ・マネジャーを歴任し、2026年2月から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：25年
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（予想分配金提示型）愛称 GGO	
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（年金つみたて向け） 愛称つみたて GGO	
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース（為替ヘッジあり）	ファンドの運用は、エマージング・マーケット・グロース株式運用のリード・ポートフォリオ・マネジャー*のもと、グロース株式運用において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。リード・ポートフォリオ・マネジャーは2022年に入社し、2024年4月から同運用のポートフォリオ・マネジャー、2024年5月から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：19年
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース（為替ヘッジあり）	ファンドの運用は、米国成長株式運用の共同最高投資責任者*のもと、米国大型株を中心に、成長株および割安株において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。 共同最高投資責任者は以下の3名です。 ●2006年に再入社し、2009年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。 ●2011年に入社し、2018年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。 ●2008年に入社し、2020年から米国ストラテジック・エクイティ運用戦略最高投資責任者、2026年8月から現職を務めています。 *3名ともアライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。3名の平均運用経験年数：27年
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Eコース隔月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース（野村SMA・EW向け）	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（野村SMA・EW向け）	
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信（年2回決算型）愛称 プレミアバリュー	ファンドの運用は、米国レラティブ・バリュー株式運用の最高投資責任者*のもと、米国大型株を中心に、成長株および割安株において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。 最高投資責任者は2006年に再入社し、2009年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：33年
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信（隔月決算・予想分配金提示型）愛称 プレミアバリュー	
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（資産成長型）	ファンドの運用は、サステナブル・グローバル・テーマ株式運用の最高投資責任者*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。最高投資責任者は2001年に入社し、2008年からサステナブル・テーマ株式運用において様々なセクターのリサーチを担当した後、サステナブル米国テーマ株式運用ポートフォリオ・マネジャー、サステナブル・テーマ株式運用ポートフォリオ・マネジャーを歴任し、2026年2月から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：25年
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（予想分配金提示型）	
	アライアンス・バーンスタイン・世界高成長株投信（年2回決算型） 愛称：グローバル・イノベーター	ファンドの運用は、セマティック・イノベーション株式運用の最高投資責任者*とシニア・リサーチ・アナリストによるディスラプティブ・イノベーション・チームが行います。またグローバルで協働するリサーチ・チームがサポートします。最高投資責任者は2012年にテクノロジー、メディア、通信セクターを担当するシニア・リサーチ・アナリストとして入社し、2016年からグローバル・テクノロジー株式運用戦略を、2021年からグローバル・ディスラプターズ株式運用戦略を担当しています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：27年
	アライアンス・バーンスタイン・世界高成長株投信（隔月決算・予想分配金提示型） 愛称：グローバル・イノベーター	
	アライアンス・バーンスタイン・世界高成長株投信（毎月決算・予想分配金提示型） 愛称：グローバル・イノベーター	
	アライアンス・バーンスタイン・世界（除く米国）優良株投信（年2回決算型）愛称：インターナショナル・プレミア	ファンドの運用は、インターナショナル・バリュー株式運用の最高投資責任者*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。またグローバルで協働するリサーチ・チームがサポートします。最高投資責任者は1996年に公益セクターを担当するリサーチ・アナリストとして入社し、2012年からポートフォリオ・マネジャー、2016年から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・リミテッド（英国）在籍。運用経験年数：36年
	アライアンス・バーンスタイン・世界（除く米国）優良株投信（毎月決算・予想分配金提示型）愛称：インターナショナル・プレミア	
	アライアンス・バーンスタイン・日本株エンゲージメント投信　愛称：伴奏者	ファンドの運用は、日本バリュー株式運用のポートフォリオ・マネジャー*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。またグローバルで協働するリサーチ・チームがサポートします。ポートフォリオ・マネジャーは2013年にリサーチ・アナリストとして入社し、2024年から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン株式会社（東京）在籍。運用経験年数：15年

アライアンス・バーンスタイン株式会社

運用担当者に係る事項

	ファンド名	運用責任者の運用経験年数・経歴および運用チームの概要等
債券	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープンA（為替ヘッジなし） （愛称：NK・コンパス＜羅針盤＞）	ファンドの運用は、米国マルチセクター債券ディレクター*のもと、グローバル債券、クレジット債券、エマージング・マーケット債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。米国マルチセクター債券ディレクターは1998年に入社し、現在、マルチセクター債券戦略を担当するほか、グローバル債券運用チームおよびグローバル・ハイインカム運用チームのメンバーも務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：29年
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープンB（為替ヘッジあり） （愛称：NK・コンパス＜羅針盤＞）	
	アライアンス・バーンスタイン・ハイ・イールド・オープン	ファンドの運用は、クレジット運用ディレクター*のもと、クレジット債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。運用にあたってはエマージング・マーケット債券運用チームとも連携します。米国ハイイールド債券運用ディレクターは2012年に入社し、現在、ハイインカム、グローバル・ハイイールド、リミテッド・デュレーション・ハイイールド、ショート・デュレーション・ハイイールド、欧州ハイイールドなどの各戦略のポートフォリオの運用に従事しています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：17年
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（愛称：ボンド・ストーリー）	ファンドの運用は、債券部門ヘッド*のもと、グローバル債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。債券部門ヘッドは1999年に入社し、現在、債券ビジネス全体の管理及び成長戦略を統括するほか、数多くのマルチセクター、マルチ通貨戦略のポートフォリオ・マネージャーも務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：33年
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド（年2回決算型・為替ヘッジあり）	主要投資対象ファンドの運用は、米国マルチセクター債券ディレクター*のもと、マルチセクター債券、クレジット債券、サステナブル債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。米国マルチセクター債券ディレクターは1998年に入社し、現在、マルチセクター債券戦略を担当するほか、グローバル債券運用チーム、グローバル・ハイインカム運用チームのメンバーも務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：29年
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド（年2回決算型・為替ヘッジなし）	
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド（毎月決算型・為替ヘッジあり）	
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド（毎月決算型・為替ヘッジなし）	
マルチアセット	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2020	ファンドの運用は、マルチ・アセット・ソリューション部門の最高投資責任者*のもと、ターゲット・デート・ポートフォリオ運用において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。最高投資責任者は1996年に入社し、富裕層向けサービス・グループのリサーチ責任者を経て、2013年から現職を務めています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：31年
	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2030	
	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2040	
	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2050	
オルタナティブ	アライアンス・バーンスタイン・M&Aプレミアム（為替ヘッジあり）	ファンドの運用は、マージャー・アービトラージ戦略のリード・ポートフォリオ・マネジャー*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。リード・ポートフォリオ・マネジャーは2019年に入社し、現在マージャー・アービトラージの専門家として、システマチックな企業買収裁定取引を担当しています。 *アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：32年
	アライアンス・バーンスタイン・M&Aプレミアム（為替ヘッジなし）	

ご留意事項

上記は2026年10月1日現在の情報です。

当資料は信用できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また当資料の記載内容、データ等は、今後予告なしに変更する場合があります。